

## 予約奨学金を申請する卒業生へ

今年度（2027年度支給開始分）から日本学生支援機構への申し込み方法が大きく変わりました。昨年と違い、基本的にすべて本人（あなた）が手続きをします。学校へ出す書類はありません。まず後日、電話で事前連絡のうえ本校へ「申込関係書類」の封筒を取りに来てください。

他に、「給付奨学金案内」「貸与奨学金案内」がありますが、支援機構のホームページからダウンロードする以外に入手できないので、自分でダウンロードしてください。

申込みはほとんどがインターネットによるものです（スカラネットという）。入力する際に、学校の識別番号＝ユーザーIDとパスワードが必要になります。封筒に入っている「【重要】生徒用識別番号」をよく見て、なくさないようにしてください。

同封されている「申込みのてびき」を熟読し、それに従って、間違いなく入力してください。入力が完了したら、「受付番号」を必ずメモしておきましょう。スクリーンショットでも構いませんが、必ず画面を閉じる前に記録してください。

申し込みの際に、本人と生計維持者（基本的に両親）のマイナンバーが必要になります。マイナンバーカードは無くても構いませんが、マイナンバー自体は必要です（必ずあるはずです）。

申請者本人の「身元確認書類」（コピー）も必要です。顔写真付きのものが必要です。予備校などの身分証明書が写真付きであれば、それでも良いと思いますが、マイナンバーカードをコピーして貼りましょう。（申込の手引きP40）

「身元確認書類」（コピー）を貼った「奨学金確認書 兼 地方税情報の取扱いに関する同意書 兼 個人情報情報の取扱いに関する同意書」のコピーをとり保管しておいてください。同封の青い封筒に入れ、郵便局から簡易書留で送ってください。簡易郵便の問い合わせ番号も保管しておくこと。送るのはスカラネット入力後、一週間以内です。

その他、送らなければならない書類がある、あるいは不備がある場合、機構から直接あなた宛に請求が来ますので指示に従い締切厳守で送付してください。学校に提出しなければならない書類はありません。

「高等教育の修学支援新制度（給付奨学金及び授業料減免）」、「第1種貸与奨学金」を希望している場合は、評定平均が3.5以上でないとしり込みません。学校から成績の証明を日本学生支援機構へ報告しなければなりません。もし、**3.4以下の場合は学校へのレポートが必要**で、それを基に学校は推薦の可否を決定し、そのレポートを基に、あなたの入力後の手続きをしていきます。その場合は下記に電話をしてください。

連絡先：新潟江南高等学校 第2教務室 川瀬  
電話 283-0656

「申込みのてびき」をよく読み、手順通りにすることです。不明な点は、日本学生支援機構のホームページを確認するか、支援機構奨学金相談センターに電話するなどしてください。

期限を守って申込みをしてください。

**本校の定めた申込期間 5月11日～7月17日**